

里山里海特別講座

教育ウィーク中の11月3日（土）に、ふるさと教育の一環として1年生を対象に、「里山里海特別講座」が行われました。

講師の萩の ゆき先生は、東京出身でありながら、縁があって能登の里山に移住し、「まるやま」という丘を中心とした集落で、持続可能なライフスタイルのあり方を追究しています。

先生が主宰する「まるやま組」では、月1回地元の人、小学生、大学関係者などさまざまな人が集まり、里山について学んでいます。生徒たちもこの講座を通して私たちの暮らしがいか
に自然とつながっているか、能登がいか
に豊かな場所であるかを学ぶことができました。

最後に里山からつくりだす取組として紹介していただいた先生のデザイン（和菓子や小物）に生徒は感心しきりでした。

